

# 2019.6.27 Thu

京都大学時計台  
百周年記念館

プラスチックとの  
付き合い方について、  
学生から驚きの声明が！

サイエンスアゴラ in 京都



山極壽一総長の  
ビデオメッセージあり！

## 京都大学 **超** SDGs シンポジウム

# 資源・エネルギーと 持続可能性

10:00~10:10 オープニング 京都大学 北野正雄 理事・副学長

パネルセッション

10:10~12:30

資源・エネルギー問題を起点に、パートナーシップで SDGs に挑む

分科会

13:00~16:15

地方創生 SDGs 官民連携 PF JST 地域産学官社会連携分科会

「わたしのまちのスマートモビリティ 2030」

環境にやさしく、持続可能で、インクルーシブな、私たちのまちの未来の交通や移動  
について、行政、研究者、企業、金融機関、学生、市民が一緒になって考えよう！

セミナー

13:00~14:30

企業・団体向け「SDGs 入門」 連続セミナーのプレ講座です。

ポスターセッション

13:30~14:30

国際ワークショップ「レジリエントな低炭素社会の構想」

ワークショップ

14:30~16:15

SDGs 事始めワークショップ

道場！

16:30~17:45

SDGs に関するもやもや感を少しでも解消！「超 SDGs 道場」

18:00~ 超 SDGs ネットワーキングディナー

詳しくは  
こちら→



# 京都大学 **超** SDGs シンポジウム

## 資源・エネルギーと持続可能性

2019.  
6.27.  
Thu

国連 SDGs（2030 年に達成すべき持続可能な開発目標）においても、複数のゴールにまたがる課題として整理されている資源・エネルギーの課題。特に気候変動やそれと密接に関わるエネルギーについては、2030 年を通過点にしつつ、今世紀後半に CO<sub>2</sub> 排出をプラスマイナスゼロにするという世界的目標が掲げられている。また、昨今、国際的な政治課題としても重視されている海洋プラスチック問題は、化石資源由来製品の在り方をも問い、循環経済（サーキュラーエコノミー）を加速する大きな推進力となっている。このように、大きな転換期にある今、私たちは何をすべきなのか？ 様々な専門家とともに考えるパネルセッションのほか、学生や若手研究者らによるポスター発表、挑戦的なワークショップなどから、1 日かけて紐解いていきたい。

「サイエンスアゴラ」とは…

サイエンスアゴラは、科学技術振興機構（JST）が主催する科学と社会をつなぐ日本最大級のオープンフォーラムです。あらゆる人々が対話・協働し、それを政策形成や知識創造へ結びつける共創のプラットフォーム構築を推進しています。2017 年度より、ビジョンやテーマを共有する機関とともに共創活動の振興を図る連携企画を実施しています。▶ <http://www.jst.go.jp/sis/scienceagora/>

### 10:10-12:30 パネルセッション 資源・エネルギー問題を起点に、パートナーシップで SDGs に挑む

資源・エネルギー問題に関する国や地域、企業における取り組みの先端を知ると同時に、SDGs 達成やその先を見据えた議論を行い、産官学連携に向けた視座・ヒントを得たい。

登壇予定者



気候変動イニシアティブ  
／ WWF ジャパン  
末吉竹二郎代表



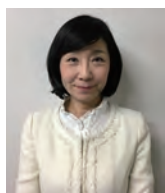
京都市  
門川大作市長



株式会社リコー  
山下良則社長



環境省  
環境再生・資源循環局  
山本昌宏局長



近畿経済産業局  
通商部  
高瀬幸子企画官



科学技術振興機構  
(JST)  
真先正人理事



京都大学  
地球環境学堂  
諸富徹教授



京都大学  
環境科学センター  
酒井伸一教授

コーディネーター

### 13:00-16:15 JST 地域産学官社会連携分科会

#### 「わたしのまちのスマートモビリティ 2030」

大人、子ども、高齢者、障害者、外国人など様々な人にとって魅力的で、環境にやさしく、持続可能なわたしたちのまちの未来の交通とは？

行政、研究者、企業、金融機関、学生、市民が集い、地域の抱える課題、課題を解決するための技術や取り組みを紹介しあい、地域視点で未来の交通や移動について考えます。（企画・運営：科学技術振興機構（JST））

【第 1 部：ピッチトーク 第 2 部：ディスカッション】

※詳しくは JST ホームページ（<https://www.jst.go.jp/sdgs/>）をご覧ください。

### 13:00-14:30 企業・団体向けセミナー「SDGs入門」

SDGs 達成に向けての取組が企業等にとっても無視できない今、各企業等が『自分ごと』として SDGs をとらえてもらうためのセミナーを実施予定です。詳しくは、京大オリジナル(株)ホームページ

（<https://www.kyodai-original.co.jp/?p=4305>）をご覧ください。

### 13:30-14:30 国際ワークショップ

#### 「レジリエントな低炭素社会の構想」

若手研究者を中心とした気候変動及び資源循環に関するポスターセッション（日本語と英語）です。

### 14:30-16:15 SDGs 事始めワークショップ

SDGs の基本理解をはかると同時に、超 SDGs 的視点への足掛かりを得るためのワークショップ。豪華賞品をめがけて、国際 WS のポスターも活用しつつ、学生と社会人の混成で、世代や専門分野を超えて取組んで頂きます。（企画・運営：エコ〜ど京大）

### 16:30-17:45 SDGs に関するもやもや感を少しでも解消！「超 SDGs 道場」

SDGs に対する様々な疑問や意見、違和感などについて、前代未聞の全員参加型でとことん議論！ 道場メンバー：宮野公樹（京都大学学際融合教育研究推進センター）、エコ〜ど京大メンバー ほか

### 18:00- 超 SDGs ネットワーキングディナー

道場の熱をそのままに、こだわりの SDGs ディナーと会話を楽しんでください！ ▶参加費 2 千円／学生無料 ※学生はディナーだけの参加は不可



あくまでイメージです。  
メニューとコンセプトは  
当日のお楽しみ！

イメージ：エコ〜ど京大の食プロジェクト紹介（ブルーシーフードや野菜出汁の料理など）

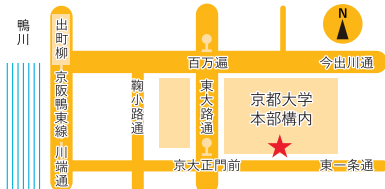
問合

京都大学 地球環境学堂／エコ〜ど京大 超 SDGs シンポ事務局  
電話：075-753-5922 メール：[ecocheck@eprc.kyoto-u.ac.jp](mailto:ecocheck@eprc.kyoto-u.ac.jp)

申込み

<https://forms.gle/JpN6WlyLbqb4at8kW7>

※JST 分科会及びセミナーは別途、各主催者への申込が必要となります。  
※事前申し込み優先！ 定員になり次第締め切り



### 会場へのアクセス

会場である時計台百周年記念館は、京都大学本部構内正門正面にあります。  
※京阪出町柳駅から徒歩 20 分  
※バス「百万遍」または「京大正門前」から徒歩数分